



おひさまだより

ゆいの杜こども園 R5. 夏号

今年の夏は猛暑が続き、戸外での遊びに制限がありましたが、子どもたちは、元気いっぱい！いろんな夏を楽しんでいます。子どもは、遊びを通して様々な力を身に付けていきます。園ではいろんな遊びを、子どもたちが自らすすんで体験出来るように、子どもたちの興味関心を誘う環境を大切に、子どもの育ちを見据えながら保育を進めています。

今回は、この夏に子どもたちが体験した、夏ならではの遊びの中から、指や手などで触って、いろんな感触を楽しむ「感触あそび」の様子をご紹介します。

◎ぐるぐる、ペタペタ・・・！

指絵の具やボディペインティング用の絵の具を使い、指や手のひらで、ぐるぐる、にゆるにゆる、ペタペタ・・・。最初、指先だけで楽しんでいた子も、しだいに両手を大きく動かして、ダイナミックにからだ全体で遊べるようになっていきます。色を伸ばしながら塗り、線が面になり、絵を描いたり・・・。色が混ざり、いろんな色ができていく楽しさや不思議さを知ったり・・・。一人ひとりがそれぞれの楽しみ方を見つけて遊んでいました。



◎ つまんで、ちぎって、伸ばして・・・！

カラフルに着色した寒天やスライムのあそびも、子どもたちの好きな感触遊びのひとつです。つまんで、伸ばして、混ぜて・・・。柔らかく不思議な感触に、子どもたちは、「ワーッ！すごーい！」「きれい！キラキラ！」などと歓声と笑顔いっぱい、目もキラキラしていました。



◎ふわふわ、こねこね・・・！

紙粘土やふわふわ粘土の感触も、また違う感触が楽しめます。粘土のやわらかい感触を楽しみながらいろんな形を作っていきます。伸ばしたり、丸めたり、くっつけたり、ちぎったり・・・。いつの間にか何かの形になり、食べ物やアクセサリがたくさんできました。しだいに、お店屋さんごっこになったり、夏に見つけた大好きな昆虫になったり・・・。こんな形になるんだ！こんな細かく作るんだ！と、子どもたちの想像する力や創造力には、いつも驚かされます。



※ 「園庭開放」は、毎月第2火曜日（10:00～11:00）事前予約が必要です。

※ 子育てや園に関するご相談は、随時受け付けています。先ずはお気軽にお電話ください。

ゆいの杜こども園(0748-23-2222)